

2022年12月15日

各位

会社名 株式会社GA technologies
 代表者名 代表取締役社長執行役員CEO 樋口 龍
 (コード番号: 3491 東証グロース)
 問合せ先 執行役員CAO 松川 誠志
 (TEL 03-6230-9180)

通期業績予想値と実績値との差異 及び個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年10月期（2021年11月1日～2022年10月31日）決算において、2022年9月14日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した2022年10月期通期連結業績予想値（国際会計基準）と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年10月期通期業績予想値（国際会計基準）と実績値との差異

(1) 2022年10月期（2021年11月1日～2022年10月31日）

(単位：百万円)

	売上収益	EBITDA	営業利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益 (円)
前回発表予想 (A)	110,000	5,450	850	180	5.00
今回発表実績 (B)	113,569	5,706	1,028	395	10.98
増減額 (B-A)	3,569	256	178	215	5.98
増減率	3.2%	4.7%	20.9%	119.4%	119.6%
(参考) 前期 (2021年10月期) 実績	74,867	3,172	△1,114	△854	△28.40

(2) 差異の理由

当第4四半期連結会計期間（2022年8月1日～2022年10月31日）において、前回業績予想修正時の想定と比較し、RENOSYの認知度向上やデジタルマーケティングを活用した効率的な集客により

RENOSY 会員数が順調に伸びたことで、RENOSY マーケットプレイスの販売件数が増加した結果、想定より売上収益が好調に推移しました。また、売上収益が想定を上回ったことに加えて、従前より実施している RENOSY マーケットプレイスの各種手数料改善施策が引き続き奏功し、売上総利益率が向上した結果、売上総利益、EBITDA、営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は前回発表予想を上回りました。なお、親会社の所有者に帰属する当期利益の増減額が大きい理由については、グループ会社における繰延税金資産の回収可能性が増加し、法人所得税費用が想定より減少したことによるものであります。

2. 個別業績（日本会計基準）の前期実績値との差異

（1）2022 年 10 月期（2021 年 11 月 1 日～2022 年 10 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益	当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益 (円)
前期実績値 (A)	78,370	894	512	△268	△8.01
当期実績値 (B)	93,964	△173	△437	△375	△10.42
増減額 (B-A)	15,593	△1,067	△949	△106	△2.41
増減率	19.9%	—	—	—	—

（2）差異の理由

RENOSY の認知度向上やデジタルマーケティングを活用した効率的な集客により RENOSY 会員数が順調に伸びたことで、RENOSY マーケットプレイスの販売件数が増加した結果、売上収益は好調に推移しました。一方、2022 年 5 月に施行された改正宅地建物業法において不動産の電子契約が解禁されたことを契機に「ネット不動産は RENOSY」のキャンペーン実施やより一層の認知度向上のための広告宣伝費等を積極的に投資しました。また、マーケットシェア拡大のための人件費や販売促進費及び RENOSY マーケットプレイスに関連した新規事業（サードパーティサービス等）への投資も実施しました。

当該影響により、前事業年度に比べ売上高は増加したものの、営業利益、経常利益、当期純利益は減少しました。

以上